

— 関係部課にご回覧下さい —

役員	部長	課長	係長	係員

平成29年度

中小企業技術者研修

C A E 技術研修 受講案内

期 間 平成 29 年 9 月 ～ 10 月

〈特 色〉

- (1) C A E を活用したものづくりの研修で、座学と実習を通して、構造設計に必要な知識、技術を総合的に修得し、C A E を活用できる技術者の養成を目指しています。
- (2) 材料力学の基礎や、プラスチックと金属の材料特性など、構造設計に必要な知識を座学で修得します。また、材料試験の実習を行います。
- (3) C A E を用いた設計実習を実施します。小型フックの設計をテーマに、C A E ソフトを用いたフックの設計から、ラピッドプロトタイピングによって試作した各自のフックの評価試験、さらにC A E の効果検証まで実施し、製品設計・開発のプロセスを実際に体験しながら、C A E ソフトの活用法を修得します。

主 催 名古屋市・(公財)名古屋産業振興公社

《研修生募集要項》

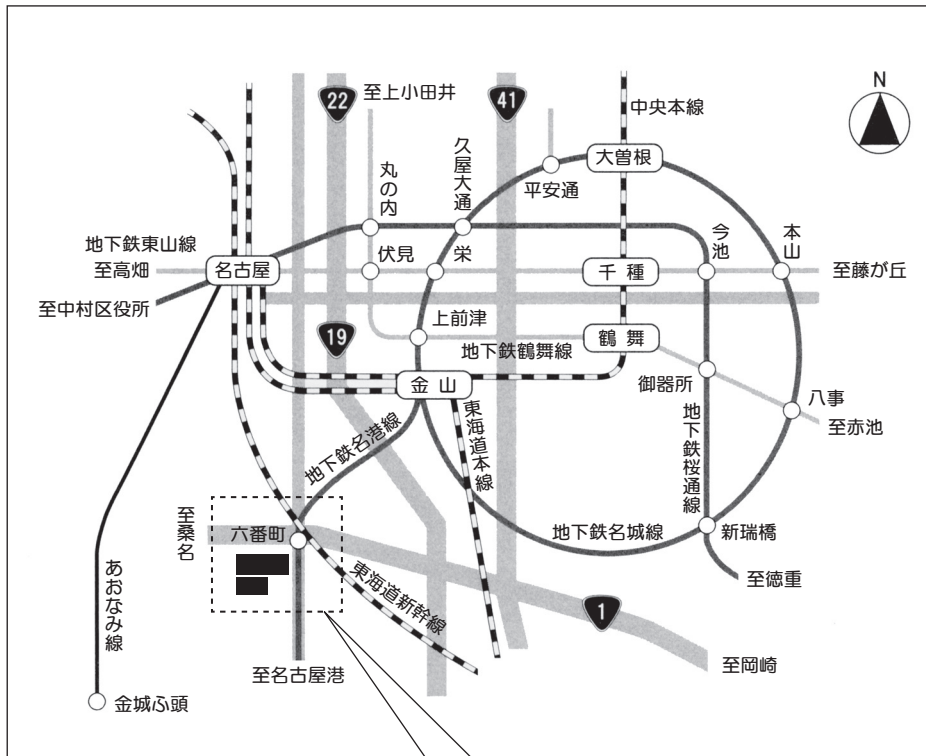
- 研修の目的** 中小企業者またはその従業員に対し、技術に関する基礎理論、応用知識及びこれに関連する必要な研修を実施することにより、中小企業の技術開発力の向上を図り、企業の発展に資することを目的とします。
- 研修期間と時間** **平成 29 年 9 月 7 日～10 月 5 日 毎週木曜日**
午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分（昼 1 時間休憩）
講義 12 時間、実習 18 時間 計 30 時間
- 研修場所** 名古屋市工業研究所 名古屋市熱田区六番三丁目 4-41
- 募集人員** **定員 15 名（同一企業からは、2 名まで）**
- 受講対象** 構造設計に必要な CAE 技術の基礎を習得したい方
- 受講料** **35,640 円（税込）**
- 修了証書** 所定時間数以上出席の受講者には、名古屋市長より、修了証書が交付されます。
- 申込方法** 受講希望者は添付の受講申込書、または http://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/doc/giken.doc からダウンロードした申込書フォーム（Word 文書）に必要事項を記入の上、郵送・ファックス・電子メール添付のいずれかにより下記までお申込みください。（2、3 日経過しても当方より連絡がない場合は、お手数ですが、ご連絡をお願いいたします。）
本研修の目的に合うと認められる中小企業者からのお申込みは、先着順に受講決定のご連絡をいたします。*大企業からのお申込みについては、募集締切後に受講可否のご連絡をいたします。中小企業者からの受付状況によって、受講をお受けできない場合がございます。また、定員に達したときは、締切日を早めることがありますのでご了承ください。
※中小企業基本法に定める中小企業に該当しない企業を大企業とします。
- 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目 4-41 名古屋市工業研究所内
公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
電話〈052〉654-1653 FAX〈052〉661-0158
E-mail:kenshu@nipc.or.jp
- 募集締切日** **平成 29 年 8 月 17 日（木）17 時必着**
- 受講料の納入** 募集締切後、受講料の請求書をお送りしますので、開講日前日までにお振込みをご予定ください。
- その他** ○納入された受講料の払戻しはいたしません。
○講義日程等は変更することがあります。
○研修中の事故については、一切責任を負いません。
○本研修を受講された研修生の事業主に対して、**要件を満たす場合**、「人材開発支援助成金」（旧キャリア形成促進助成金）制度の利用ができます。

— 助成金制度の詳細やお問合わせ先 —
厚生労働省愛知労働局 あいち雇用助成室
TEL 052-688-5758

《研修科目と講師》

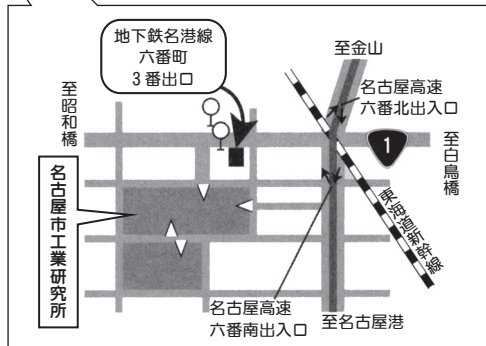
研修時間 : 9 : 30~16 : 30

科 目	月 日	時間	講 師	主 な 内 容
材料力学の基礎	9 / 7 (木)	6	AN技術士事務所 中 本 昭	CAEを適切に活用するために、製品設計などに必要な構造強度に関わる材料力学の基礎を解説する。
CAE設計実習(1)	9 / 14 (木)	6	(株)構造計画研究所 佐 橋 直 樹 名古屋市工業研究所 生産システム研究室 松 下 聖 一 真 鍋 孝 顯 電子技術研究室 岩 間 由 希	設計者向けCAEソフトであるSolid Works Simulationの操作実習を行う。また、設計仕様に適合するフックの設計を行う。
CAE設計実習(2)	9 / 21 (木)	6	アルテアエンジニアリング(株) 井 上 正 順 名古屋市工業研究所 生産システム研究室 近 藤 光 一 郎 斉 藤 直 希	設計者向け設計コンセプト生成ツールSolidThinkingの操作実習を行い、設計仕様に適合するフックの設計を行う。汎用構造最適化ツールOptiStructの紹介も行う。
金属材料特性の基礎	9 / 28 (木)	3	名古屋市工業研究所 支援総括室 毛 利 猛	金属材料の種類、特性、用途などについて解説する。
プラスチック材料特性の基礎	9 / 28 (木)	3	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 岡 本 和 明	プラスチック材料の種類、特性、用途などについて解説する。
材料試験実習	10 / 5 (木)	3	名古屋市工業研究所 生産システム研究室 村 田 真 伸 近 藤 光 一 郎 計測技術研究室 谷 口 智	CAEの入力データとして必要な材料試験やデータの整理方法についての実習を行う。
CAEの効果検証	10 / 5 (木)	3	AN技術士事務所 中 本 昭 名古屋市工業研究所 生産システム研究室 村 田 真 伸 近 藤 光 一 郎 計測技術研究室 谷 口 智	設計実習で設計し、積層造形 (RP) で試作したフックの評価試験と、CAEの効果を検証する。また豊富な設計経験に基づいたCAEの活用方法を解説する。



交 通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から乗車し「熱田六番町」で下車すぐ
- 名古屋高速4号東海線「六番北」、「六番南」出口すぐ



連絡先 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
 公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
 電話 (052) 654-1653 F A X (052) 661-0158
 E-mail:kenshu@nipc.or.jp

中小企業技術者研修受講申込書

平成 年 月 日

(あて先) (公財)名古屋産業振興公社ものづくり人材育成課 FAX 052-661-0158
平成 29 年度中小企業技術者研修の【 CAE 技術 研修】受講を申し込みます。

ふりがな 会社名			
代表者 役職名 氏名 生年月日	年 月 日		
所在地 住所	〒		
TEL・FAX	TEL	FAX	
ホームページ URL			
資本金・従業員数	資本金	万円	従業員数 名
業種 (下記一覧より記載)			
主要製品			

受講者

ふりがな 氏名 所属・役職名			
勤務地 住所	〒		
TEL・FAX	TEL	FAX	
担当業務			

連絡責任者

ふりがな 氏名 所属・役職名			
請求書等 書類送付先 住所	〒		
TEL・FAX	TEL	FAX	

(業種分類一覧)

0001 食品製造業	0012 なめし革・同製品・毛皮製造業	0023 輸送用機械器具製造業	0034 学術研究, 専門・技術サービス業
0002 飲料・たばこ・飼料製造業	0013 窯業・土石製品製造業	0024 その他製造業	0035 宿泊業, 飲食サービス業
0003 繊維工業	0014 鉄鋼業	0025 農・林・水産業	0036 生活関連サービス業, 娯楽業
0004 木材・木製品製造業(家具を除く)	0015 非鉄金属製造業	0026 鉱業	0037 教育, 学習支援業
0005 家具・装備品製造業	0016 金属製品製造業	0027 建設業	0038 医療, 福祉
0006 パルプ・紙・紙加工品製造業	0017 はん用機械器具製造業	0028 電気・ガス・熱供給・水道業	0039 複合サービス事業
0007 印刷・同関連業	0018 生産用機械器具製造業	0029 情報通信業	0040 サービス業 (他に分類されないもの)
0008 化学工業	0019 業務用機械器具製造業	0030 運輸業	0041 公務 (他に分類されるものを除く)
0009 石油製品・石炭製品製造業	0020 電子部品・デバイス・電子回路製造業	0031 卸売・小売業	0042 分類不能の産業
0010 プラスチック製品製造業	0021 電気機械器具製造業	0032 金融・保険業	
0011 ゴム製品製造業	0022 情報通信機械器具製造業	0033 不動産業・物品賃貸	

※ご記入頂きました個人情報、研修生への連絡や名古屋市工業研究所及び当社の開催する研修の案内以外には使用いたしません。
暴力団の活動に利用されることにより当該暴力団の利益になると認められるときは、受講をお断りします。なお、その判断をするに当たっては、暴力団員であるかどうか等について、愛知県警察本部長の意見を聴くことがあります。